

平成24年7月10日12時49分頃の長野県北部の地震について

地震の概要

発生日時：7月10日12時48分

マグニチュード：5.2（暫定値）

場所および深さ：長野県北部、深さ9km（暫定値）

発震機構等：北西－南東方向に圧力軸を持つ型（速報）

震度：【最大震度5弱】長野県中野市(ナカノシ)、木島平村(キジマダイラムラ)で震度5弱を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度4～1を観測しました。

○ 余震活動の状況

10日12時52分に、M3.4(速報値)の最大余震(震度3)が発生するなど、10日13時30分現在、震度1以上を観測した余震は10回発生しています。(震度3:2回、震度2:3回、震度1:5回)

○ 防災上の留意事項

この地震による津波の心配はありません。

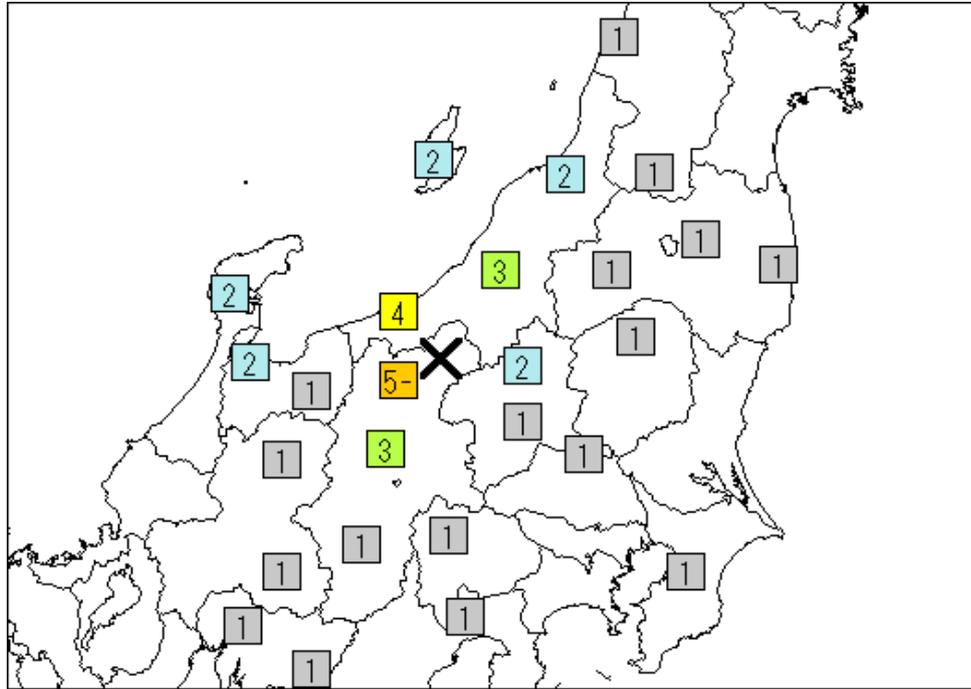
揺れの強かった地域では、土砂災害や家屋の損壊などの危険性が高まっているおそれがありますので、余震による揺れに十分注意してください。

○ 緊急地震速報の発表

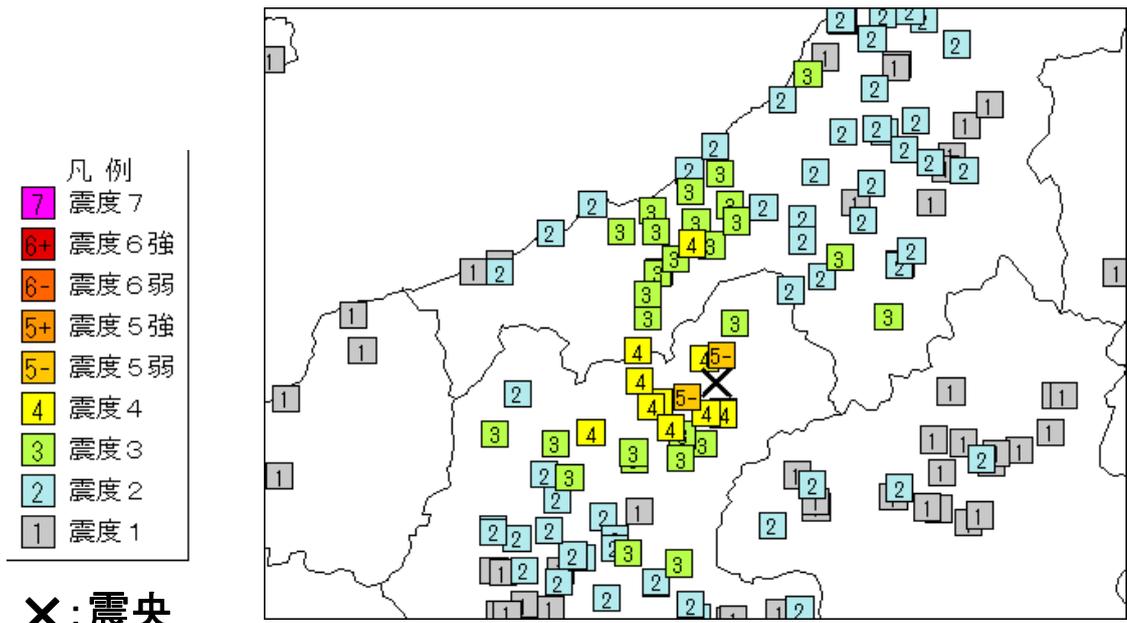
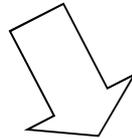
この地震に対し、地震検知から3.4秒後に緊急地震速報(予報)を発表しました。なお、緊急地震速報(警報)については、発表基準(最大予測震度が5弱以上)に達しなかったことから発表しておりません。

平成24年7月10日12時49分頃の長野県北部の地震

震度分布図

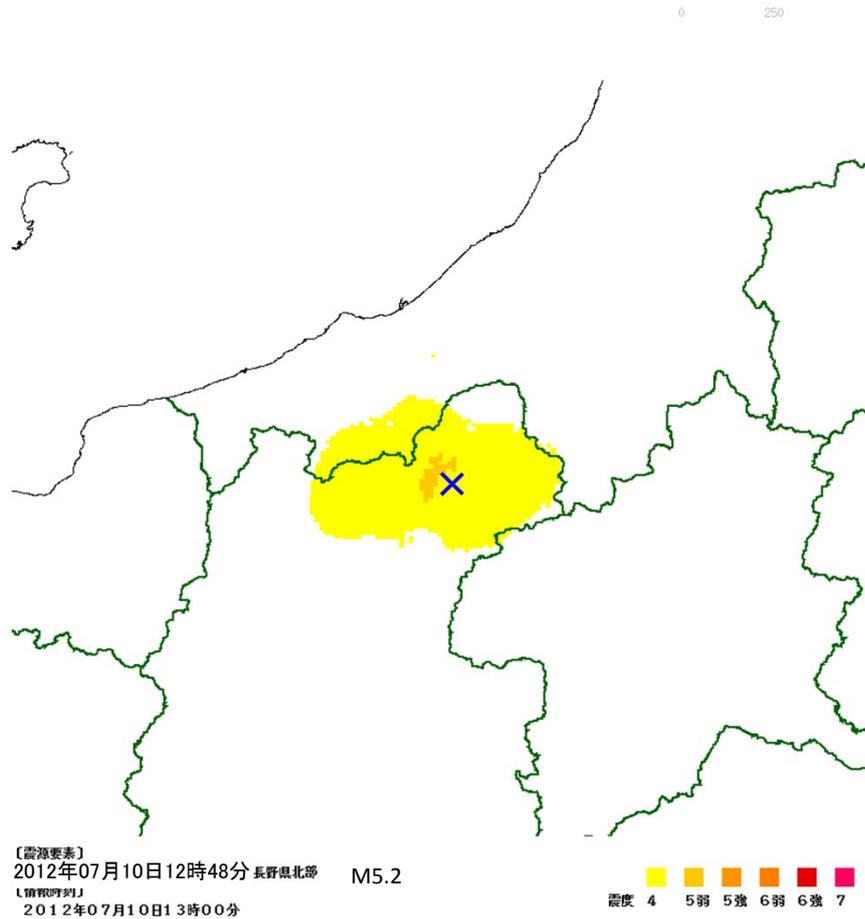


各地域の震度分布図



各観測点の震度分布図（震央近傍を拡大）

平成24年7月10日12時49分頃の長野県北部の地震 推計震度分布図



【解説】

震度5弱の地域では、物が倒れたり、ガラスが割れるなどの被害が発生している可能性があります。

＜推計震度分布図利用の留意事項＞

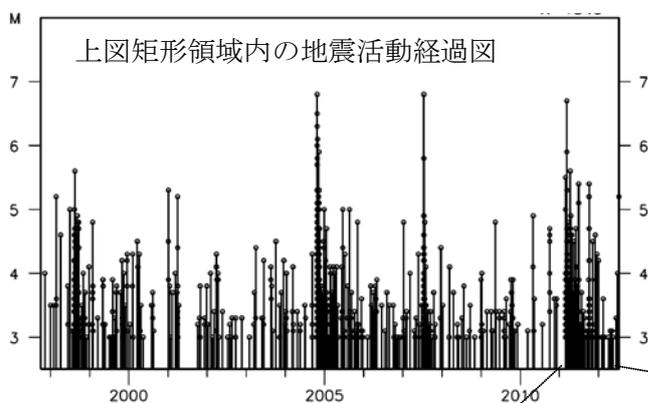
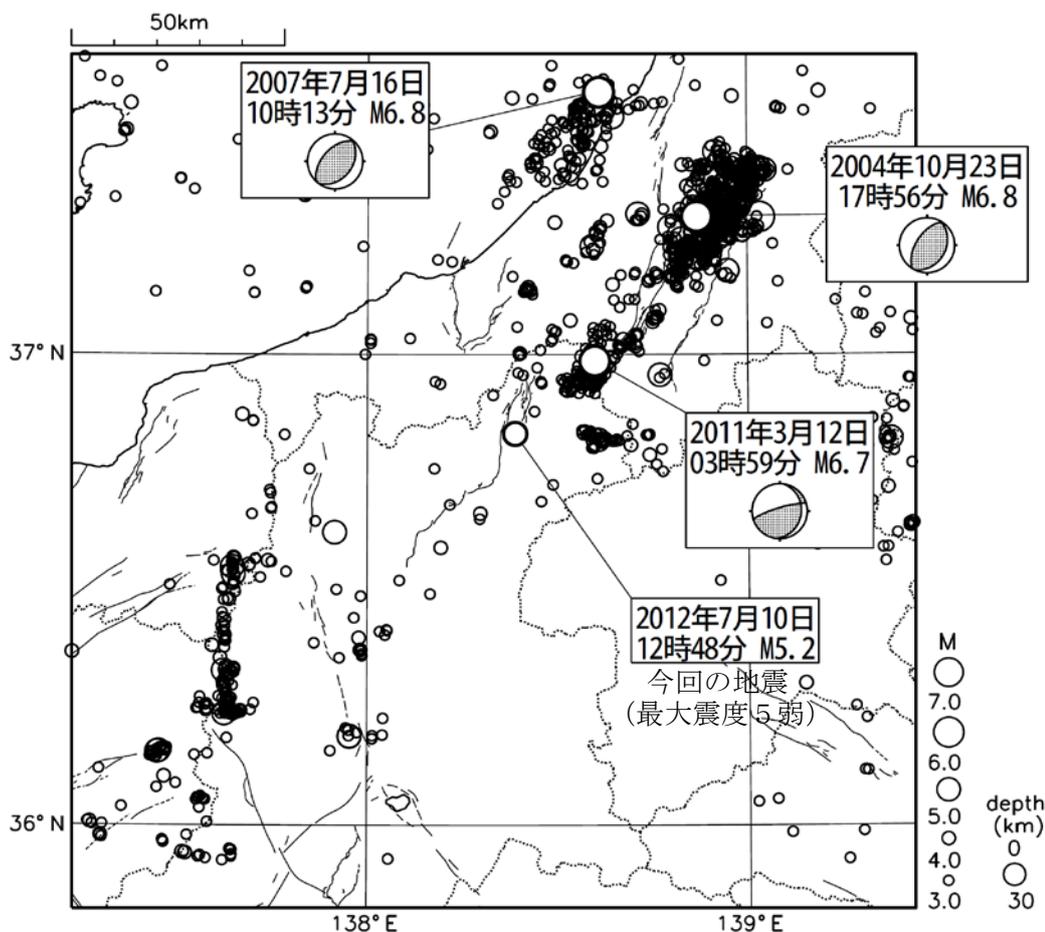
地震の際に観測される震度は、地盤の違いなどにより、ごく近い場所でも1階級程度異なることがあります。また、震度を推計する際の誤差などにより、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがあります。

推計震度分布図の利用にあたっては、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目してご利用ください。

平成 24 年 7 月 10 日 12 時 49 分頃の長野県北部の地震 (発生場所の詳細)

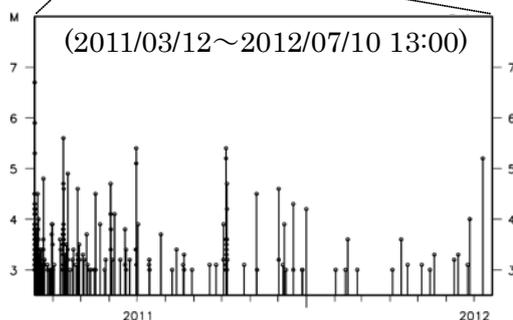
震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2012 年 7 月 10 日 13 時 00 分、深さ 30km 以浅、M3.0 以上)



丸の大きさはマグニチュードの大きさを表す。

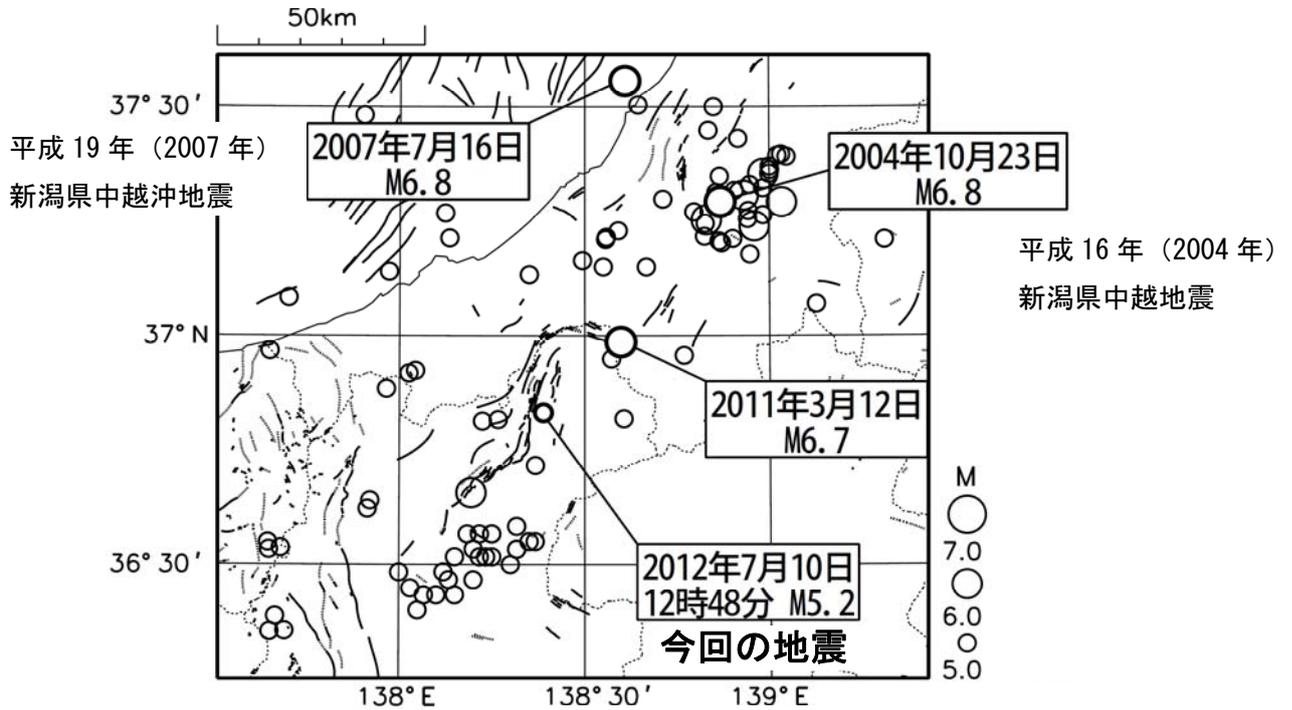
横軸は時間、縦軸はマグニチュード。縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。



平成 24 年 7 月 10 日 12 時 49 分頃の長野県北部の地震（周辺の過去の地震活動）

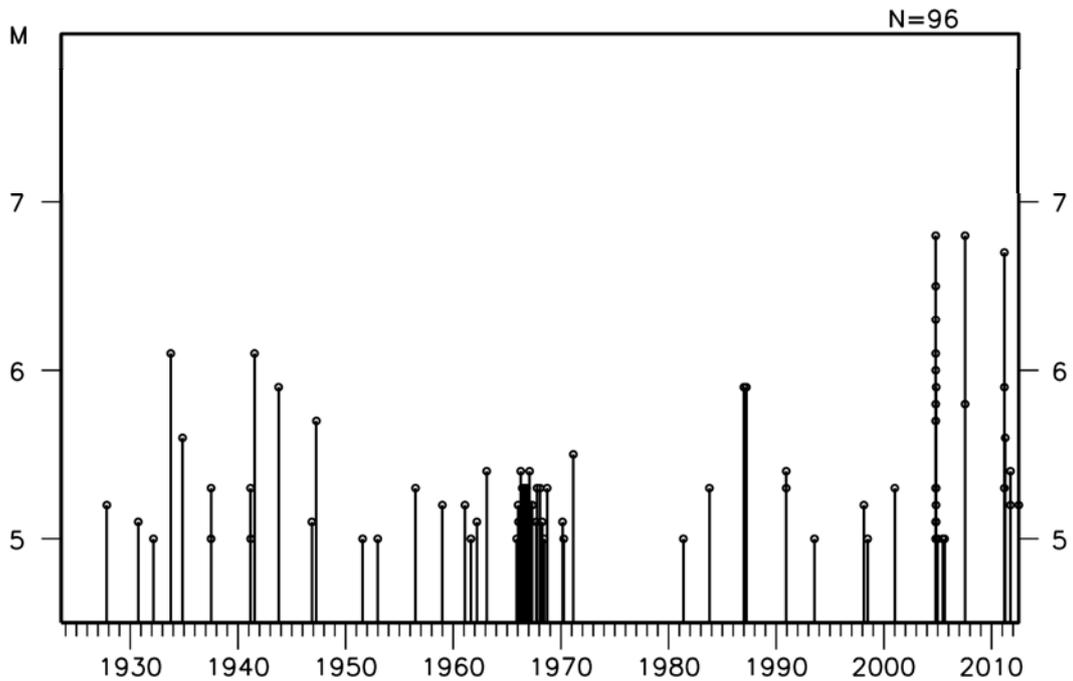
震央分布図

(1923 年 1 月 ~ 2012 年 7 月 10 日 12 時 49 分、深さ 50km 以浅、M5.0 以上)



丸の大きさはマグニチュードの大きさを表す。

上図の地震活動経過図



横軸は時間、縦軸は左がマグニチュード。縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。

平成24年07月10日12時49分頃の地震の発震機構解 CMT解(速報)

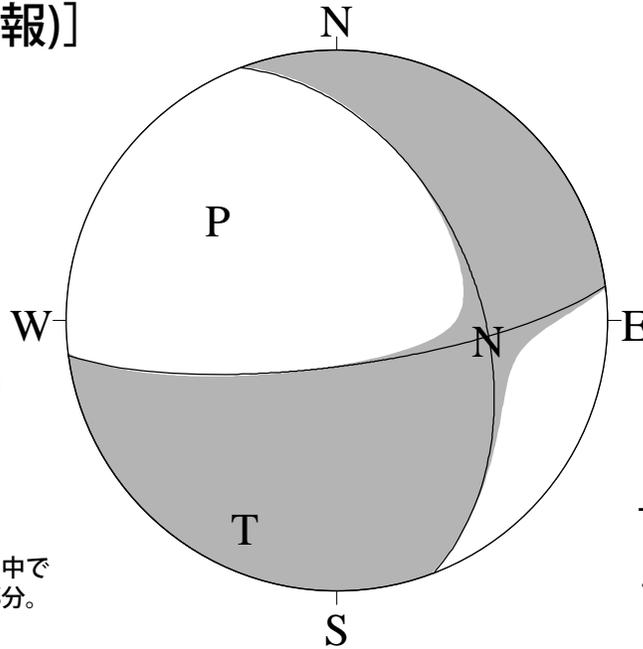
北西－南東方向に圧力軸を持つ型

[CMT解(速報)]

Mw=5.0

震源 (セントロイド)
北緯 36度50分
東経 138度22分
深さ 約10km

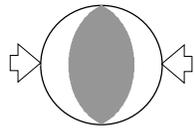
※セントロイドとは、
地震を起こした断層面の中で
地震動を最も放出した部分。



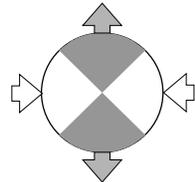
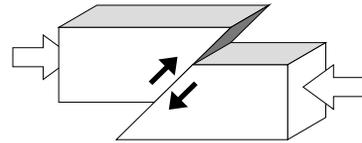
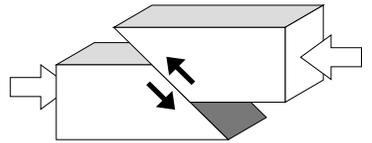
下半球等積投影法で描画
P：圧力軸の方向
T：張力軸の方向

発震機構解 [CMT解] について

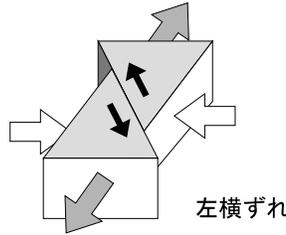
圧力軸に注目した場合の例



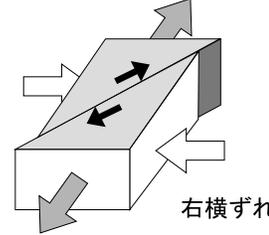
逆断層型



横ずれ断層型

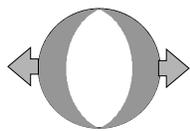


左横ずれ

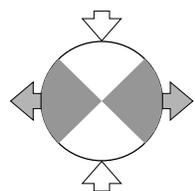
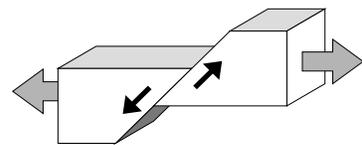
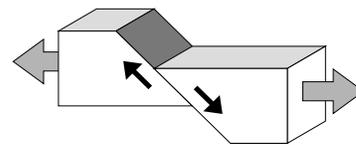


右横ずれ

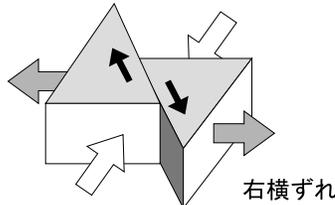
張力軸に注目した場合の例



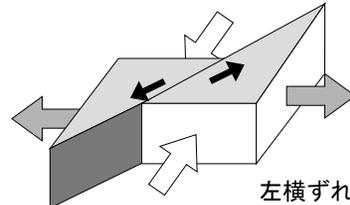
正断層型



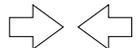
横ずれ断層型



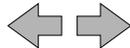
右横ずれ



左横ずれ



圧力 (押す力)



張力 (引く力)



断層がずれる方向